2024 年 2 月 14 日

令和 7(2025)年度入試［令和 6(2024)年度実施］の
機械工学専攻「特別口述選考制度」について

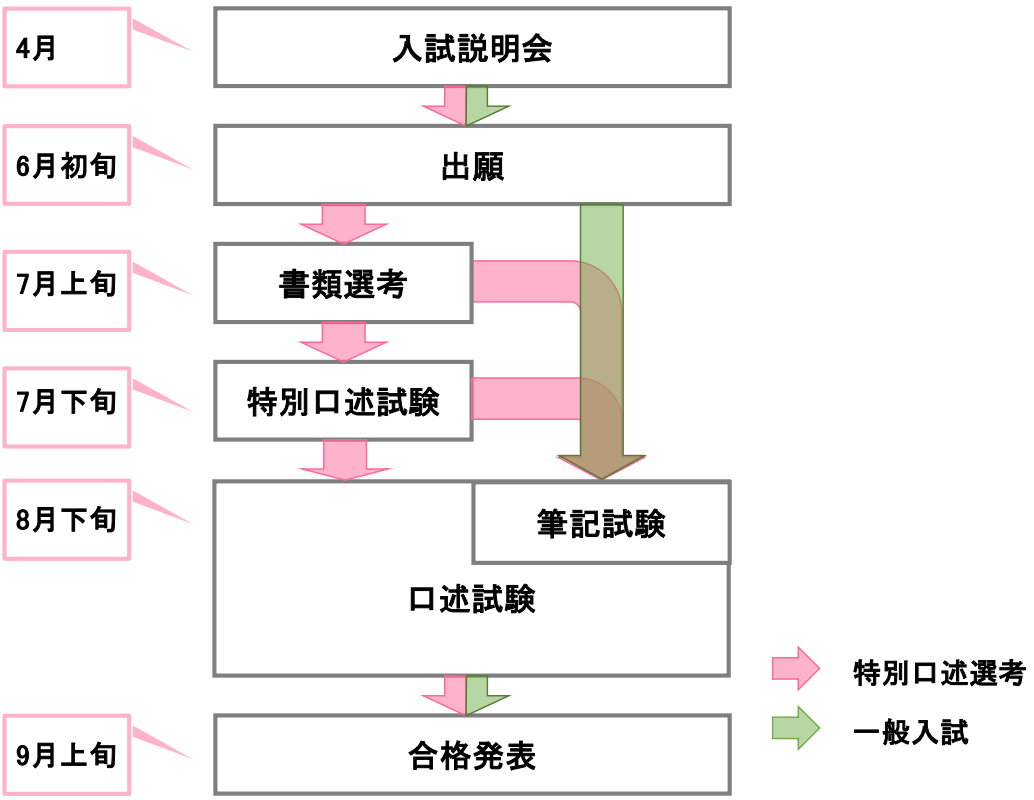
機械工学専攻では、令和 7(2025)年度入試［令和 6(2024)年度実施］において、修士課程への入学を志望する極めて優秀な者を対象とする「特別口述選考制度」を、以下の方法により実施します。

【対象者】

東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻修士課程を志望する者。

【選抜方法】

令和 6(2024)年 7 月に書類選考および特別口述試験（対面またはオンライン）により、極めて優秀な者を選抜し、選抜された学生の指導予定教員を決定し筆記試験を免除します。



【特別口述選考制度による選抜を希望する者の提出書類】

受験者は、令和 6(2024)年 6 月初旬に工学系に出願する際に、(1)～(6)の書類を機械工学専攻が指定する方法により提出してください。

(1) 機械工学専攻書式 A

(2) 成績証明書

卒業見込者は、大学 1 年～ 3 年生までの成績が記載されたものを提出すること。但し、東大機械系の卒業見込者は不要（東大機械系の既卒業者は必要）。

(3) 大学 4 年生までの卒業単位数が記載されている書類（成績証明書に記載がある場合には省略してよい）（既卒業者は不要）

(4) 機械工学専攻書式 B（志望調査票）

大学院で志望する研究課題 1 件と指導希望教員（第 10 志望まで）。選抜の結果筆記試験を免除された場合には第 1 希望～第 10 希望までのいずれかの教員が指導予定教員となる。

(5) 機械工学専攻書式 C（A4 で 1 ページ以内）

以下の項目を記載すること

・修士での研究計画（図表を含め 200 字程度）

・卒論あるいは相当する研究の進捗状況と計画（図表を含め 200 字程度）

・学部での学修状況と学修状況への自己評価（図表を含め 200 字程度）【学会等から授与された賞がある場合には賞の名前と授与日を記載する】

(6) 英語の公式スコア※

※ 英語の成績提出については、工学系研究科の指定に従い、出願時に提出してください。

【その他注意事項】

A) 卒論での研究課題と大学院で希望する研究課題が離れていても不利にはなりません。

B) 特別口述選考制度の選抜結果は書類選考・特別口述試験終了後速やかに通知します。選抜された受験者には指導予定教員も通知します。

C) 特別口述選考制度の選抜に漏れた受験者は、令和 6(2024)年 8 月末に実施する筆記試験を受験してください。

D) 全ての受験者を対象として、令和 6(2024)年 8 月末の大学院入試期間内に口述試験（対面）を行います。口述試験（対面）に欠席すると、特別口述選考制度で選抜され、筆記試験を免除された者も不合格となります。